

# 風立ちぬ

第4号 令和5年6月2日(金)発行

文責 佐藤正人

令和5年度は、『学校で育む力(教育目標との関連)・意識して高めたい力(町の願い・課題から)』の育成に、こども園・小学校・中学校の縦のつながりで、どのように取り組むかを考え、確認しあいました。今後は、ご家庭、まちづくりセンター(地域)、学校運営協議会のお力添えを頂き、横のつながりを太くし、子ども達の力を育て参ります。よろしくお願い致します。

## =こども園・小学校・中学校連携=

### こども園では

豊かな人間性を持った子ども

#### 〈健康で活動的な子ども〉

- ◇最後までガンバル
- ◇きまりを守る
- ◇元気よく遊ぶ



#### 〈よく見、よく聞き、よく考える子ども〉

- ◇人の話を注意して聞く
- ◇わかるように話す
- ◇遊びの中で発見を楽しみ、考え工夫する



#### 〈愛情豊かな思いやりのある子ども〉

- ◇進んであいさつ
- ◇友達の良さに気づく
- ◇一緒に活動する楽しさを味わう



### 小学校では

立小で育む力「学び合い かしこい子・支え合い 清い子・鍛え合い たくましい子」

#### 〈基礎力〉

自らの学びを深めるための基礎となる知識技能を習得し、使いこなすことができる力

- ・聞く力
- ・各教科での見方・考え方
- ・社会の基本的ルール
- ・自分を大切にできる心
- ・命の大切さ
- ・自尊感情
- ・学習環境整備



#### 〈学習力〉

知識を統合して新たな価値を発見し、学びを生かすことができる力

- ・問う力
- ・思考力・判断力・表現力
- ・新たな価値を発見する力
- ・学びを生かす力



#### 〈共生力〉

かかわりの中で、自らの世界を広げ深めながら、共に生きる喜びを実感することができる力

- ・人や物とかかわって学びを広げ深める力
- ・友だちの個性を受け止めて生活する力
- ・切磋琢磨し、共に高め合う力



### 中学校では

「未来を切り拓く力」

#### 人として大切なこと

- 基礎・基本の学力
- 善悪の判断
- 思いやり
- 健康と逞しさ
- 危機管理能力



#### 自立に向かう力

- 自己管理能力
- 計画力
- 創造力・発想力
- 情報を選択し、活用する力
- 課題解決力



#### 他と関わる力

- 協調性
- コミュニケーション力
- 地域や社会と関わる力
- 対立やジレンマを克服する力



基本的な「知」「徳」「体」

町の願い



【庄内町の課題から】

～意識して高めたい3つの力～

- 課題を的確につかむ力（読解力）
- 自分の言葉で説明する力（表現力）
- 学んだことを活用する力（活用力）

+ ■ 生活を自ら律する力

これら「身に付けたい力」＝「見えない学力」＝「非認知能力」をこども園・小学校・中学校ともに教育活動内で意識し、教務部・学習指導部・生徒指導部・健康安全指導部・特別支援教育部の各部の活動において、

- ① 重点（場面を絞って）・・・どの場で？
- ② 手立て（取り組み）・・・どんな方法で？
- ③ 令和5年度の取り組みを振り返るという活動に取り組みます。

＝令和5年度の重点と主な共通手立て＝

重点・手立て

【学習指導】

- 「自分の事として聴く力」を育てる
  - ・視聴覚教材を取り入れた指導の工夫
  - ・スピーチの実施
  - ・「聞く」ことが活動のもとになるような機会の設定

【生徒指導】

- 校内外において、元気の良い挨拶ができるようにする
- 「立川しぐさ」の実践
  - ・合同のあいさつ運動 年2回
  - ・立川しぐさの項目や取り組み時を決める

【健康安全指導】

- 基本的な生活習慣を確立していく
  - ・メディアコントロールの取り組み
  - ・生活リズムの取り組み

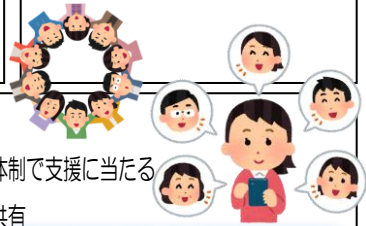
【教務関係】

- 「気づく・考える」「試す・工夫する」「話し合う」
  - ・遊びや体験活動を通し、課題を発見できるようにする
  - ・仲間や地域、教材などとの交流から課題解決できるよう、交流の場面を設ける
  - ・自分の考えを持ち、相手に伝えられるよう指導する



【特別支援】

- 支援計画を全員で共有し、全校体制で支援に当たる
    - ・実態把握と適格な目標の設定と共有
    - ・保護者との情報交換
- 関係機関との繋がり



5月29日（月）第1回庄内町学校運営協議会において上記の取り組みを、委員の皆さんに報告させていただきました。後半は、地域子ども達が、どのように育てて欲しいかをそれぞれの視点で出し合い、共有しました。

「地域のために働こうという気持ちを持った人」、「ふるさとに誇りが持てる人」、「地域の良さや課題に気づき、こうしていきたいと思える人」、「チャレンジし続ける人」、「自分で考え、自分で判断できる人」、「多様性を尊重できる人」、「将来に夢を持てる人」、「社会人としての準備が出来る人」、「的確に反応できる子（あいさつ・行動）」などの思いが上げられ、その姿に向かって運営委員各自の立場で実践できそうな手立てを提案しました。思いは1つ。「地域の子どもは宝物！」です。更に、30日「狩川地域ビジョン策定委員会」に参加しました。

そこでも「若者の力を借りて、地域づくりを」との声が上がりました。若者達よ期待されていますよ。

＝学校運営協議会にて報告＝



立川中学校ホームページ

<https://www.town.shonai.lg.jp/tachichu/>

